

[広報]

つるおか

2021
令和3年
1月号
No.274
毎月1日発行

明るい新年を願って

〈新春座談会〉
UIターンで地域に活力を！
—移住先には選ばれるまちをつくる—
〈特集〉
鶴岡の2020年を振り返る



フォローをお願いします/
市公式ツイッター
を開設しました
(詳細は本紙15ページ)

Uターンで地域に活力を！

移住先に選ばれるまちをつくる

一同 明けましておめでとうございます。

市長 今日は「Uターン」がテーマということで、実際にUターンをして鶴岡に移住された方、Uターンを地域で受け入れている方にお越しいただきました。私自身も平成26年に、妻と子供2人と一緒に東京からUターンしました。鶴岡は本当に魅力があふれるまちであり、それを多くの人に分かっていたらいいと思います。Uターンの促進について、皆さんからもご協力いただきたいと考えています。ぜひ様々なご意見をお聞かせください。

司会 本市では市町村合併した平成17年に約14万4,000人だった人口が、令和2年には約12万4,000人に減少しています。若い人の動向を見ると、高校卒業者の6割程度が就職や就学で県外へ転出している状況です。

一方でコロナ禍の中、地方移住への

関心が高まっているという国等の調査結果もあります。

市では地域振興課に移住コーディネーターを配置し、移住定住のワンストップ相談窓口として相談者一人ひとりに寄り添い、様々な支援制度の紹介などをしています。近年は相談件数、移住件数ともに増えている状況ですが、引き続き支援制度や受け入れ体制を充実させることが必要だと考えています。

Uターンのきっかけ、鶴岡との関わり

持田 私は埼玉県出身で、東京の大学の地域調査の授業で初めて庄内を訪れました。授業は1年間だけでしたが、いろんな人との出会いがあり庄内のことが好きになりました。卒業後は都内の飲食店で働いていましたが、よく鶴岡に遊びに来ていて、いつも旬の食べ物があり、この土地で全ての食材がそろうことがすてきだと感じていました。

来るたびに知り合いも増え、庄内で食に携わる仕事がしたいと思い平成28年に移住しました。今はスイデンテラスというホテルのレストラン部門でサービス担当をしています。

伊藤 私は三重県出身で、大学進学のため札幌に行き、9年間過ごした後平成29年に移住しました。鶴岡では腸内環境に関する研究開発をしたくてメタジェンという会社で研究員をしています。世界中から行きたい場所の候補を挙げて考えましたが、その中から鶴岡を選んだのは、メタジェンに面白い技術があつて、ここでしかできない仕事があつたからです。そして、仕事以外の時間は、夏は海、秋は山、年間を通して温泉と庄内を満喫しています。

工藤 私が鶴岡に来たきっかけは、羽黒山の山伏体験修行です。その際に知り合いから庄内を案内していただき、月山と鳥海山が見える庄内平野の景色を見たときに、こんな所に住んでみた

少子高齢化を伴う人口減少の進展により、地方都市では、生産年齢人口の減少や若年層の大都市への流出による地域活力の低下が懸念されています。

このため本市では、将来にわたって持続的に発展するまちをつくるしていくことができるよう、移住・定住人口を増やすという課題に積極的に取り組んでいます。

今回の座談会では、「Uターン」をテーマに語っていただきました。



持田 紇乃さん

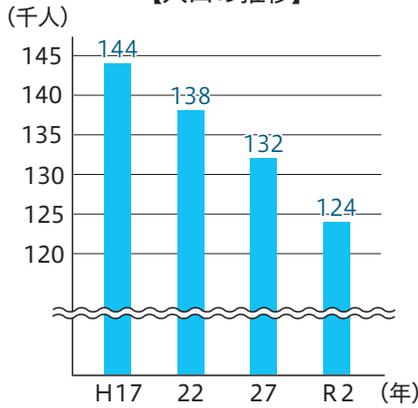
皆川 治

ヤマガタデザインリゾート(株)社員。埼玉県出身。平成28年にUターン。

鶴岡市長。大泉地区出身。平成26年にUターン。

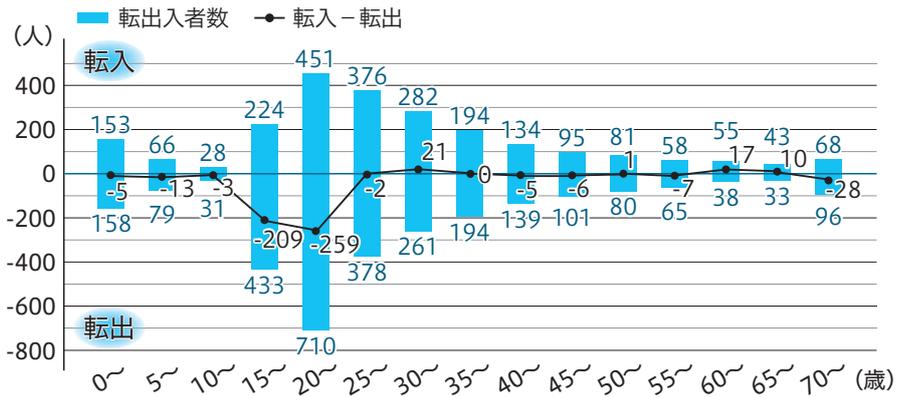
【司会】地域振興課長 伊藤 慶也

【人口の推移】



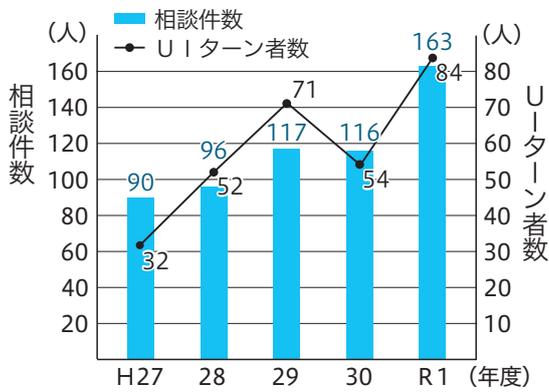
出典：住民基本台帳

【年齢別転出入者数 (平成31年・令和元年)】



出典：総務省 住民基本台帳人口移動報告

【相談件数とUターン者数の推移】



いという思いが湧き上がりました。修行のため毎年夏に通うようになり、知り合いが増え、通う頻度も高くなって、移住直前には月1回は来ていました。平成29年に移住し、現在、ふだんは里でデザイナー・イラストレーターをして、夏の間は月山佛生池小屋の女将おかみをしています。

長谷川 私は上郷地区生まれで、石川県金沢市にある大学の工学部に進学しました。その頃はバブル経済の真っ最中で、学生でも株のもうけ話するような風潮に疑問を感じ、鶴岡で農業と兼業できる技術を身に付けたいと考え、初めは石川県、次に岐阜県で手すきの和紙作りを学びました。技術を学び終えたら帰って来るつもりでしたが、当時、携わっていた方は高齢の方が多く、

伝統技術の継承を軌道に乗せたいと思い取り組んでいるうちに25年たつてしまいました。岐阜の本美濃紙がユネスコの無形文化遺産に登録されたこともあり、一区切りついたらと考え、次は東北ならではの和紙を作りたいと思い平成29年にUターンしました。

竹内 三瀬地区自治会で事務局長をしています。私も県外からのUターンで、帰ってきて12年になります。元々は旧温海町の出身で、祖父が出身だったということが縁で三瀬に住むようになりました。今の仕事に就いて3年目になります。地域での生活が楽しくなればいいなと思って仕事をしています。

市長 それぞれ背景が違うわけですが、地元の人との出会いや、魅力的な仕事ができるということが、移住の決断に大きく関わっているようですね。

仕事を見つける、始める

持田 食に携わる仕事をしたという思いがあったのですが、インターネットで調べてみても、どういう人たちがどんな思いで働いているかということ、実際に来てみないと分からず、勤め先を決めるのは大変でした。しよつちゅう市役所に行つて移住コーディネーターの方に相談させていただきました。鶴岡ワークサポートルームで自分に合ったお店などを紹介してもらったのもありがたかったですね。

長谷川 私は、実家のすぐ近くにあつ



竹内 秀一さん

三瀬地区自治会事務局 局長。温海地域出身。平成20年にUターン。



長谷川 聡さん

長谷川和紙工房代表。上郷地区出身。平成29年にUターン。



工藤 重美さん

月山佛生池小屋女将、イラストレーター・デザイナー。東京都出身。平成29年にUターン。



伊藤 正樹さん

(株)メタジェン研究員。三重県出身。平成29年にUターン。

た車庫を譲っていただき、そこを工房兼住まいとして改装し、和紙作りを始めることにしました。しかし、鶴岡には和紙作りの伝統がほとんどありません。ですので、排水は大丈夫なのか、騒音が出るのではないのかなど心配する方もいらっしゃいました。初めてのことで地域の人たちも不安だったんですね。

高校を卒業して鶴岡を離れ、社会人として地元に住んだことはありません。風景は一緒でも、住んでいる方や風習には変化もあります。自分の古里だとしても、地域のことをもっと知らなければいけないと思い、できるだけ会合などには出席するようにしています。地域の方に応援してもらいながらやっていきたいですね。

工藤 私は勇気を振り絞って40歳でインターンしたのですが、勤め人ではないフリーランスで、どこにいてもできる仕事をしていたので、移住しやすかったというところはあると思います。

一方で子育てが終わったから、地方でのんびり暮らしたいという人もたくさんいます。そういう人たちが困っているのが職探しです。正社員でなくてもいいので職を見つけないんです。求人の年齢制限の幅をもう少し広げることができればいいのになと思います。

住まいを探す

工藤 最初、住む所は知り合いの農家

の方から古民家を借りる予定でした。自動車免許の合宿教習に行っている間に、荷物を送ってしまったのですが、配管などが壊れていて、住むことができないことが判明しました。そのときに、東京の庄内好きの人の集まりで知り合い、先に移住していた持田さんに相談したら、お試し住宅という制度がちょうど始まったことを教えてもらったんです。早速、移住コーディネーターさんに連絡を取ったら、すぐに利用できるように配慮してもらい本当にありがたかったですね。

持田 私のおときは、東京にあるふるさと回帰支援センターで相談もしましたが、実際に鶴岡に来て探さなければいけません。車を持っていないかったので通勤範囲も分からず、住む所を決めるのに時間が掛かりました。移住には初期費用が結構掛かるので、お試し住宅を使えたのはうらやましいですね。

伊藤 妻と犬2匹と一緒に引っ越さなければいけなかったんですけども、当時は、ペットを飼える物件が全くありませんでした。就職することは既に決まっていたので、地域振興課にメールをして、移住コーディネーターさんに相談しました。つるおかランド・バンクの方がなんとか探してくれて、生活を始めることができました。

司会 三瀬地区ではこの10年間で30組の移住を受け入れたそうですね。空き家の紹介もしていると伺っています。

鶴岡Uターンサポートプログラム

首都圏在住者を対象に、本市でのフィールドワークと東京での研修を通して本市への移住を具体的に検討するプログラム。
※今年度はオンラインで実施。写真は令和元年度の様子。



▲鶴岡でのフィールドワーク



▲東京での活動報告会

竹内 地域の不安解消の一環で、雪かきが困難な方と手伝いをする人をマッチングしたり、自治会で婚活イベントをしたり、地区、地域の人々を巻き込みながらの取り組みが自治会にあり、私も最初は住民として楽しみながら参加していました。その活動の一つとして空き家の掃除もしています。

コミュニティセンターは地域の窓口みたいなところですので、外部の方から空いている家がないかという問い合わせが少なからずあります。

中には、清掃した空き家を借りて、その後結婚し、引き続き住んでくれる人もいます。その方は地域の人とよくコミュニケーションを取ってくれる人で、やっぱり人と人のつながりが大切なんだと感じています。

市長 持田さんが移住したときにはお

試し住宅がなかったということですが、今は市営住宅を低額で最長1年間貸し出すという形で実施しています。また、移住者向けにリフォーム支援の補助金も設けています。少しずつ住環境への支援の拡充を図っているところです。

工藤 私も移住の相談を受けることが結構あります。そこで一番ネックになるのが、空き家はたくさんあるけど、貸せない状態だということです。東京から来る人は、便利な生活を求めている人は少なく、歴史が感じられる所や、山間部など自然が豊かな所に住みたいという希望があります。しかし、そういう地域には貸家が少なく、うまくいかないことが多いようです。いろんなケースの希望に応えられるようになればいいなと思います。

伊藤 空き家にある家財道具をどうす



▲東京で開催された「やまがた暮らし大相談会」での鶴岡市ブース。リモートで地域振興課とつなぎ相談を行いました。

ればいいか分からないというのも課題かも知れません。私の家も元々貸し出す予定はなかったそうなのですが、使わない家財道具を一部屋にまとめ、その部屋は使わないという条件でなんと家主さんに了承していただきました。

竹内 移住希望者からの依頼で家を探すときには、私の友人や同級生など、所有者の周りにも声を掛けるようにしています。これまで家を貸すという感覚がなかったので、売りたい気持ちはあるけど貸すのはためらうということがあると思います。例えば仏壇がまだあるとか、それぞれの事情や思いがあると思うので、貸す側への支援があるとより移住者を迎え入れる環境が作りやすくなるのではないのでしょうか。

市長 住まい探しは、その人に合わせてオーダーメイドで相談に応じないといけない問題ですね。地域振興課が中心となっていますが、例えば市営住宅は建築課が担当ですので、市役所内の横の連携をより一層強めていくことが大切です。また、各地域の自治会等との連携も進めていかなければなりません。希望に合った貸し物件が少ないということについては、貸し手側への支援も考えられる手法の1つですね。

分かりやすい情報発信、 移動手段の確保が必要

伊藤 移住してきた5年くらい前には、おいしいお店や遊びに行く所を探すのは友人からの口コミが最有力でしたが、この2〜3年でGoogleマップ上の評価やコメントが頻繁に更新されるようになったので、どこに何があるのかはとても調べやすくなりました。

一方で、行政から発信される情報や、いつ何が起きているかについての情報はまだ探しにくい印象を受けます。公式な情報は市のウェブサイトに掲載されているのですが、逆に言えばそこにしか載っていない。アクセスしやすしい情報発信の必要性を感じています。

特に、今起きていることの情報を知るすべが少なくと感じたのは豪雨や山形県沖地震のときです。テレビでは内陸の情報がほとんどで、鶴岡市の映像は同じものが繰り返し流れていて最新情報が全く分かりませんでした。例えば

ば都市部では、あそこのマンホールが噴出しているといった情報を誰かがツイッターで発信してくれるのですが、鶴岡ではなかなかそこまで情報の密度がない。家から出なくてもつながれるコミュニティラジオのようなローカルな情報共有の必要性を感じました。

私は、川沿いに住んでいるんですが、ダム放水の放送があっても、それが近くの川のことなのか、避難した方がいいのか、初めてのときには分かりませんでした。また避難先が、学区単位で伝えられるのですが、我が家には子供がいないので、どこに避難するのも分かりませんでした。

工藤 鶴岡は魅力がいっぱいある所ですけれども、移住する前に通っていた頃、旅行者の知りたいことがまとまった便利なウェブサイトがありませんでした。鶴岡までの移動や、市内をどう回ればいいのかという情報をもっと得やすくなればいいと思います。

また、観光客として通って、地域の良さを知り、移住するケースも多いと思いますが、庄内を観光するのにバスでの移動が不便だと思います。東京の人たちは免許を持っていない人が多くレンタカーも借りられません。タクシーではお金が掛かってしまうので、バスでの移動が中心になります。そうすると選択肢から外れてしまう観光地が出てくるんです。今年も何人かに「生まれ変わり」ができない出羽三山参りだと言われてしまいました。シャトル

バスなどで庄内を巡りやすくしていただき、もつと鶴岡の良さを知ってもらいたいですね。

持田 私も移住する前、行きたい所がたくさんあったんですが、バスだと行ける所に限りがあって、知り合いの車に乗せてもらうなどしていました。

工藤 乗り継ぐのも大変ですよ。

持田 どういうルートで行けるのか情報がほとんどなかったり、1本乗り遅れると次のバスまで1時間待ちだったります。もう少し交通の便が良くなるといいですね。

市長 移住した方や鶴岡を訪れた方に寄り添った情報発信が求められますね。公共交通については路線バスを運行する庄内交通にも頑張っていたと思いますし、市が代替路線を用意するというのもしています。昨年10月には温海地域の



『KiRo (キロ)』
各種支援制度や先輩移住者の体験等を紹介する鶴岡市のリーフレット。本所地域振興課などで配布しています。

で乗り合いタクシーの取り組みを始め
ていますが、観光政策と地域住民の移
動手段確保をうまく組み合わせて検討
していくことが必要だと思えます。

行政や地域の役割

長谷川 今、子育てをしている方の多
くは日々の暮らしに一生懸命で、鶴岡
らしい生活やゆつたりとした大人の時
間を持っていないのではないかと思
います。子供たちは努力をして大学に
進学し、期待に応えようと大手企業へ
の就職を目指しますが、反面、鶴岡に
帰ってくるという選択肢が少なくなっ
てしまいます。都市部にはない鶴岡ら
しい楽しみ方もあるはずなので、生涯
学習や芸術などの創作活動を、親世代
がすることを市から応援してほしいで
す。仕事も余暇も楽しむ大人の姿を見
て育った子供たちが、Uターンで鶴岡
に帰ってくるイメージを持つことにつ
なげるのではないかと思います。

市長 子供たちに鶴岡で暮らすイメー
ジを持ってもらうことは重要だと思
います。子供の数が減っているので、地
元の企業や事業所ではできるだけ地元
に残ってもらいたい、また、戻ってき
てもらいたいと思っています。今年
は新型コロナウイルスの影響で開催を見
合わせましたが、市では高校生が企業
に見学に行くだけでなく、その保護者
の方から企業を見てもらうという事業
を実施しています。子供の進路選択に

は保護者の意向が影響することもあり
ますが、なかなか自分の職場以外のこ
とは分からないということがあるので、
地元企業のことをよく知っていたら
という取り組みです。

また、高校生だけでなく、中学生・
小学生も含めて、地元の仕事の状況を
早い段階で学ぶ機会をもつと用意して
いかなければいけないと考えています。
伊藤 私は移住する前に、一度そこで
暮らしてみたいなと思うんです。これ
からリモートワークが増えてくると、
今日来て1週間から1か月ぐらい滞在
できる所があればいいなと思います。
司会 小堅地区にはシェアハウスがで
きて、移住者を受け入れる取り組みが
行われています。また、リモートワー
クを活用しながら休暇をとるワーケー
ションという取り組みも市内各温泉地
で始まっています。

伊藤 私の家の近くには温泉があり、
気が向いたら朝風呂に入って、夜も入
って、また仕事をするといいことがで
きます。そういう生活に憧れている人
は多いのではないかと思います。鶴岡
にはほかにも温泉がたくさんあるので、
その周辺を拠点にしたワーケーション
ができれば、すぐ行きたいですね。
工藤 仕事関係でいうと、地域で横の
つながりを作るきっかけがなかなかあ
りません。仕事につながるような交流
会があってもいいのかなと思います。
市長 年初めに新年名刺交換会を開催
していますが、どちらかというと地元

の大きめの企業の交流の場になってい
ます。移住して起業したばかりの方や、
勤め始めた方が情報交換できる場があ
ったらいいですね。

伊藤 鶴岡に来て驚いたのは、農家さ
んとつながるといろいろお裾分けを頂
けることです。そういった横のつなが
りのおかげで、食べ物がなくて生きて
いけないということがない、豊かな土
地なんだと実感しています。それも自
治体の魅力の一つだと思うのですが、
もう1歩進めて、鶴岡にいると健康に
なれるということを加価値としてア
ピールできればと思います。

鶴岡サイエンスパークができてから
20年近くたちますが、地域の人からは、
具体的にどんな研究がされているのか
まだあまり知られていません。この5
年くらいで大学の研究成果を活用した
ベンチャー企業ができ始め、ようやく
地域の皆さんにも還元できる体制が整
ってきたと思います。私たちも一緒に
市民のヘルスケアに取り組んでいき
たいと考えています。

Uターンにつなげる、受け入れる

司会 移住というのは、鶴岡に関心を
持つことから、さらに鶴岡のことを深く
知り、時間を掛けて決断するとても大
変なことだと感じています。最後にU
ターンを考えている方や受け入れる
市民の方へのアドバイスなどをお願い
します。



住宅支援

- ▶つるおかランド・バンク ☎0235 - 64 - 1567
「空き家バンク事業」を通じて、市内の空き家・空き地の情報を発信し、購入希望者と所有者をつなぎます。
- ▶新築に対する支援 本所建築課内「つるおか住宅活性化ネットワーク」事務局 ☎内線484
移住・新婚・子育て世帯等の若者世帯が、地元業者の設計・施工により、鶴岡産木材を使った「つるおか住宅」を新築する場合に助成します。
- ▶住宅リフォームに対する支援 本所建築課 ☎内線484
一定の要件を満たすリフォーム工事や耐震改修工事に対して工事費の一部を助成します。移住世帯や子育て世帯等向けの支援もあります。
- ▶お試し住宅 本所地域振興課 ☎内線585
県外在住の移住希望者（転勤、市在住者との結婚、進学を除く）の方を対象に、市営住宅を低額で提供（1か月～1年間）します。

就職支援

- ▶鶴岡ワークサポートルーム ☎0235 - 25 - 2215
市内事業所とU I ターン希望者との就職の仲介を無料で行っていきます。
- ▶鶴岡地区雇用対策協議会 鶴岡商工会議所内 ☎0235 - 24 - 7711
U I ターン希望者向けに、市内企業との仲介や情報提

供を行っています。

就農支援

- ▶農業経営者育成学校「SEADS（シーズ）」 本所農政課 ☎内線562
農業の基礎から経営に必要な全てを2年間で研修。その後の就農、定着まで支援します。
- ▶U I ターン就農者支援事業 本所農政課 ☎内線576
U I ターン就農者の住宅家賃及び農業機械・ハウスリース料、農地賃借料に対して補助金を交付します。

移住支援金等

- ▶移住支援金 本所地域振興課 ☎内線586
東京23区に居住・通勤していた方が、山形県のマッチングサイトに掲載された中小企業に就業した場合、移住支援金として最大100万円を支給します。
- ▶移住世帯向け食の支援事業 本所地域振興課 ☎内線586
山形県外から移住した世帯に対して、米・みそ・しょう油を1年分提供します。

支援制度の詳細はこちら

鶴岡市移住・定住促進サイト
「前略 つるおかに住みマス。」



持田 私も鶴岡に移住したいという気持ちがあったものの、ここで何がしたいのか、すごく悩んだ時期がありました。ちよっとしたきつかけや出会いが移住につながることもあると思うので、興味のある方は、気軽に鶴岡に遊びに来たり、東京などで行われている庄内や山形に関わるイベントに参加したりすることからスタートしてみるのも良いかなと思います。

工藤 庄内への移住に関心のある方が集まる会で、移住者として呼ばれお話しさせていただいたことがあります。そこで知り合った方といまだに交流が続いています。

市民の皆さんも自分との関わりがきっかけで、誰かが庄内を好きになり、住んでくれるかもしれないということを中心に置きながら、外部から来た人に接してみるのはいかがでしょうか。それは双方にとっていろいろな可能性が開かれることだと思います。

伊藤 私の友人で庄内の熱烈なファンがいるんですが、毎月のように遊びに来ては、鶴岡の新しい魅力を見つけて帰ります。同じように、ほかの地方にも通っていて、いつの間にか庄内の人と向こうの人をつなぐようなことをしているんです。そして、それが地域同士の新しい取り組みにつながるとうのを実際に目にしています。より多くの人に鶴岡の魅力の深さを知ってもらうことが大切だと思います。

長谷川 私は石川県と岐阜県にいます。私たちが住んでいた地域で鶴岡のことを知っている人はほとんどいませんでした。知らない所に移住するというのは、難しいことですので、情報を発信していくことが重要だと思います。

また、移住者を迎える体制を作っていくためには、U I ターンした人などのいろいろな声を集めて、私たち市民自身が変わっていくことも大切ですね。

竹内 三瀬では孟宗掘り等の自然体験などを開催していますが、小さい地域であっても活動していることをもっと知ってもらう必要があると思います。外部の人から、休みの日で時間が合ったときに、何かやっているからちよつと顔を出してみようかと思ってもらえたらうれしいですし、そこから私たちのコミュニティに入ってもらえる可能性も出てきます。地域として、迎える体制作りと情報発信の両立をしていきたいと思っています。

市長 皆さんから、改めて鶴岡の魅力をお話いただきました。そして、仕事のこと、住まいのこと、交流の場、情報の発信などについて、貴重なご意見を頂きました。

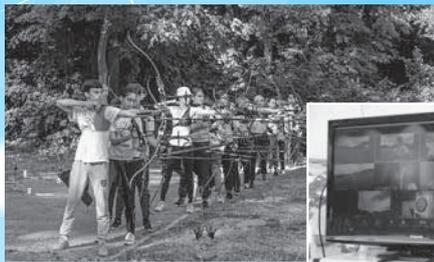
鶴岡は各地域がそれぞれ個性を持っています。その魅力を生かした地域ぐるみでの受け入れ体制作りが、鶴岡市全体に広がり、本市がU I ターンの先進地になるよう取り組んでまいります。本日は貴重な意見交換をさせていただきありがとうございました。

一同 ありがとうございます。

昨年は新型コロナウイルス感染症の感染が拡大し、私たちの生活は多大な影響を受けました。2021年は、皆様にとって希望に満ちた年となるよう、お互いに支え合いこの困難を乗り越えていきましょう。

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS

SDGs未来都市 鶴岡



▲鶴岡ホストタウン日本・モルドバリモートアーチェリー親善大会を、本市とモルドバ共和国の2か所を結んで開催（9月12日）



▲温海地域で廃止となった路線バスに代わる「温海地域乗合タクシー」の試験運行を開始（10月1日）



▲市制施行15周年記念式典を挙行。市政功労表彰・特別表彰・感謝状贈呈などを実施（10月1日）



▲鶴岡市民芸術フェスタ2020が行われ、市内36団体、約500人が活動の成果をステージで発表（10月25日）



▲主要地方道鶴岡羽黒線「羽黒山バイパス」が全線開通（11月8日）

- 15日 知事と若者の地方創生ミーティングin鶴岡市が開催
- 17日 本市が「SDGs未来都市」に選定
- 17日 新型コロナウイルス感染症の感染防止対策を講じ、市内3海水浴場が開設（～8月16日）
- 27日 本市と日本福祉用具供給協会が、災害時の福祉用品供給に関する協定を締結
- 28日 大雨により市内各地で被害。避難所を6か所開設し、182人が避難

8月

- 10日 鶴岡市平和都市宣言記念の集いを開催
- 25日 本市と(株)やまがた新電力が新ごみ焼却施設で発電する電力の売電契約を締結
- 30日 マリンパークねずがせきのバリアフリースロープが完成し、しゅん工式典を挙行

9月

- 6日 本市の名誉市民である国立がん研究センター名誉総長杉村隆氏が逝去
- 9日 羽黒山、月山の麓の2地区で計画されていた大規模な風力発電事業が白紙撤回
- 11日 本市と県隊友会鶴岡田川支部が、災害時の避難所開設や運営等に関する協力の協定を締結

10月

- 1日 新潟県・庄内エリアアフターデスティネーシ

ョンキャンペーンが開幕

- 5日 荘内看護専門学校の移転新築に向けた第1回基本構想策定委員会を開催
- 5日 長沼・八栄島地区の住民を対象にデマンドタクシーのモニター運行を実施（～10日）
- 17日 日本海夕陽ラインシンポジウムin鶴岡が開催
- 28日 魚のおいしいまち鶴岡キャンペーンが開幕

11月

- 2日 唾液による新型コロナウイルス感染症PCR検査の検体集積所(サポートセンター)を設置
- 2日 日本海沿岸東北自動車道の一部を構成する国道7号朝日温海道路大岩川トンネルが貫通
- 6日 荘内病院に国立がん研究センター東病院の専門医による「がん相談外来」が開設
- 12日 東京事務所開設30周年記念誌を発行
- 18日 JR東日本が行う伝統芸能の保存と継承を支援するJRE POINT 地域応援プログラムの第1号として、黒川能保存会に寄附の贈呈
- 21日 磐梯朝日国立公園指定70周年記念シンポジウムが開催
- 25日 旧鶴岡まちなかキネマの活用に向けた映画機能付交流スペース第1回利活用検討会を開催

12月

- 1日 シビックコア地区（旧荘内病院跡地）に整備する「鶴岡第2地方合同庁舎」の工事に着手

鶴岡の2020年を振り返る



▲第1回鶴岡No.1次世代料理人決定戦が開催され、グランプリ、準グランプリが決定（2月18日）



▲鹿児島市との兄弟都市盟約50周年を記念し、鹿児島県の「大島紬」と本市の「kibiso」を使用したタペストリーが制作され、市に贈呈（3月23日）



▲小堅浄化センターがしゅん工し、供用を開始（4月1日）



▲農業の人材育成・確保に向けて4月10日に開校した農業経営者育成学校「SEADS（シーズ）」の開校式と1期生の入学式を挙（5月12日）



▲荘内病院と国立がん研究センター東病院が、がん医療に関する診療連携の協定を締結（7月8日）

1月

- 8日 本市と県社会福祉事業団、めぐみ会が、災害時における福祉避難所の指定等に関する協定を締結
- 10日 本市と(株)渡会電気土木、田代地区自治会が、災害時の避難者受け入れ協力の協定を締結
- 18日 長沼地区地域活動センターが開所

2月

- 19日 本市と(株)高砂製作所が、災害時等における給電装置の貸与に関する協定を締結

3月

- 2日 新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、市内の小・中学校で臨時休業（～5月8日）
- 18日 酒井家庄内入部400年記念事業実行委員会を設立
- 30日 旧ホテル雷屋解体に向け、空家等対策の推進に関する特別措置法に基づき略式代執行を宣言
- 31日 DE G A M鶴岡ツーリズムビューローが日本版DMO（観光地域づくり推進法人）に登録

4月

- 1日 「鶴岡市障害を理由とする差別の解消の推進に

関する条例」を施行

- 3日 南部保育園の開園式を挙（行）
- 16日 新型コロナウイルス感染症緊急事態宣言が全ての都道府県で発令
- 23日 本市と(株)トガシ技研が、マスク供給に関する基本協定を締結
- 29日 藤沢周平記念館開館10周年

5月

- 7日・8日 学校臨時休業に伴い延期していた小・中学校の入学式を挙（行）
- 11日 小・中学校で2か月半ぶりに授業再開
- 14日 山形県で緊急事態宣言解除

6月

- 2日 新型コロナウイルス感染症の治療にあたる医療従事者支援のため、一定額を寄附した方に赤川花火大会公式マスコットキャラクター「はなぶう」のステッカーを贈呈する取り組みを開始
- 10日 本市と米国ニューブランズウィック市の姉妹都市盟約60周年
- 18日 山形県沖地震の記録集を発行

7月

- 1日 駅前から鶴岡公園周辺までのまちづくりを検討する「城下のまち鶴岡将来構想策定委員会」を設置し、初会合を開催

新型コロナウイルス感染症感染拡大防止に向けて

問本所地域包括ケア推進室 ☎内線707

本市を含む県内では、感染者が増加する中、家庭や職場内での感染や感染経路が分からない事例も出ています。市民の皆様には、下記のような感染防止対策等を改めて徹底していただくようお願いいたします。

感染防止の3つの基本

①身体的距離の確保

- 人との間隔はできるだけ2m（最低1m）空ける
- 「3つの密」の回避（密閉空間、密集した場所、密接した会話）
- こまめに換気

②マスクの着用

- 外出時、屋内で会話をするときは、症状がなくてもマスクを着用
- せきエチケットの徹底

③手洗い等

- 家に帰ったらまず手や顔を洗い、できるだけすぐに着替える
- 手洗いは30秒程度掛けて水と石けんで丁寧に

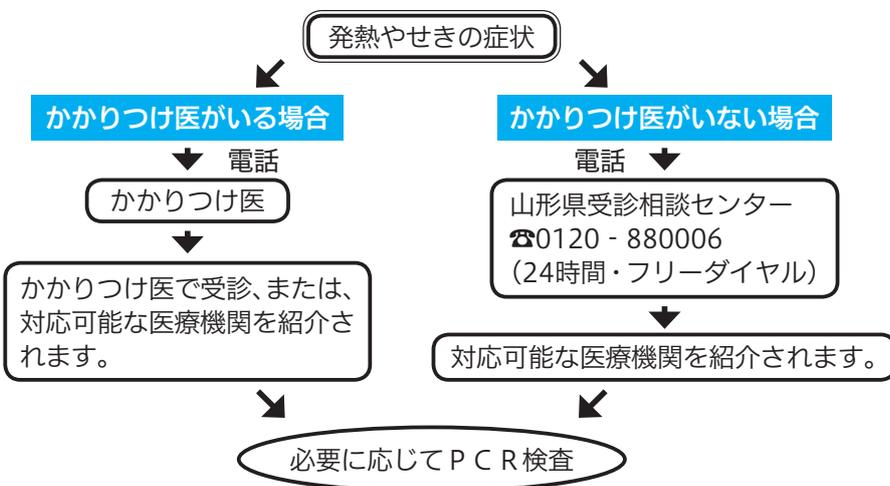
※高齢者や持病があるなど重症化リスクの高い人と会う際は、体調管理をより厳重にしてください。
 ※毎朝、体温測定・健康チェックし、発熱やせき等の症状がある場合は無理せず仕事や学校を休み、療養してください。

差別や偏見の防止

感染された方やその家族、学校や職場、医療・福祉関係者などに対する心ない言動やSNS（会員制交流サイト）での書き込みなど、差別や偏見、いじめなどの人権侵害は決して行わないようにお願いします。

発熱やせき等の症状がある場合に医療機関を受診する際のお願い

発熱やせき等の症状があるときに医療機関を受診する際は、受診する前に必ず電話で相談してください。軽い症状であってもためらうことなく積極的に受診していただくようお願いいたします。



■一般相談について (不安や分からないことなど)

- 山形県の一般相談センター
 フリーダイヤル ☎0120-567383（午前8時30分～午後6時）
 ※土曜・日曜日、祝日も受け付けます。
- 厚生労働省の電話相談窓口
 フリーダイヤル ☎0120-565653（午前9時～午後9時）
 ※土曜・日曜日、祝日も受け付けます。

11月21日、鶴岡致道大学の閉講式に出席。今年度は全3回を聴講することができた。最終講は「大鳥で生きる」、工藤悦夫氏と田口比呂貴氏の対談。熊の市街地への出沒に悩まされた昨秋、「どうして山の中に住めないのか」という根源的な問いかけと、「仕事を渡す」ことで共に生きる2人の掛け合いに、条件不利地域を守る国民的なコン

食だ。
 子供の頃から元日のこの日だけは男が早起きして餅を焼くことになっていた。この風習は我が家だけのものなのだろうか。祖母、母、姉妹に餅を何個食べるのか聞いて回った。庄内の丸餅は北前船、上方文化の影響だとされる。この丸餅と岩ノリ、カラトリ芋の茎のお雑煮は、地域の食文化として今でも広く残っている。食の初めの煮しめ、年取り魚の塩鱈と豆腐、岩ノリの吸い物、それに納豆が我が家の元旦の行事食だ。

1年の計は。年が改まると、懐中電灯を照らしながら集落の稲荷神社へ。夜中にもかかわらず、もつと早い参拝者のろうそくがともっている。いつからそうしているのかも分からないのだが、神社そのものだけでなく木の根元にある古いほころにも餅を供える。稲荷信仰は田畑を切り開いたときに追われたキツネと関係があると聞いたことがあるが、漁村には漁村の、商人には商人の、それぞれの夜明けとともに、鶴岡の1年がまた始まる。



新型コロナウイルス感染症の影響で、催し等の中止・延期など、情報変更となる場合があります。各担当課や主催者などへのお問合せ、またはホームページ等でご確認ください。

山形県知事選挙

問本所選挙管理委員会事務局 ☎内線641または各地域庁舎総務企画課へ

■選挙の告示 1月7日☉

■投票日 1月24日☉

■期日前投票所を開設します

混雑緩和のため、入場券の宣誓書欄に必要事項（投票事由等）を事前に記入してから投票所においでください。

□市役所本所 1階口ビー

1月8日☉～23日☉午前8時30分～午後8時

□各地域庁舎

1月17日☉～23日☉午前8時30分～午後7時

▶投票所においでになる選挙人の方へ

▷マスクを着けておいでください

▷入り口にアルコール消毒液を準備しますので、手指の消毒にご協力ください

▷投票所では周囲の人と一定の間隔を保ってください

▷持参した鉛筆またはシャープペンシルを使用できます（投票所には消毒済みの鉛筆も準備します）

▷混雑が予測される時間帯を市HPで案内しますので、

来場時の参考にしてください

▶投票所で実施する感染拡大防止対策

▷入り口にアルコール消毒液を設置します

▷投票管理者・立会人はマスクを着用します

▷受付や投票用紙交付の際、事務従事者はマスク・手袋を着用します

▷飛沫感染予防のための仕切板を設置します

▷定期的に換気を実施します

▷記載台、鉛筆等を定期的に消毒します

▶開票所に参観においでになる方へ

▷マスクを着けておいでください

▷入り口にアルコール消毒液を準備しますので、手指の消毒にご協力ください

▷発熱やせき等の症状がある場合は、参観を控えてください

▷スリッパなどの上履きを持参してください

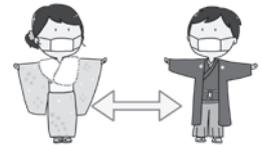


初詣での新型コロナウイルス感染症感染拡大防止対策のお願い

問本所防災安全課 ☎内線179

新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため、初詣に出掛ける際は次のことに気を付けましょう。

- ①混雑する日時を避けて参拝するなど、分散参拝を心掛けましょう
- ②境内での飲食や食べ歩きは控え、食べ物は持ち帰りましょう
- ③マスクの着用や手指消毒、身体的距離の確保など基本的な感染防止対策に努めましょう
- ④大声での会話は避け、静かに参拝しましょう
- ⑤発熱やせき等の症状がある方は参拝を控えましょう



センサスの必要性を改めて考えさせられた。田口氏制作の大鳥民俗誌「大鳥の輪郭」を手にとっていただきたい。また、来年度、25周年の致道大学を多くの市民の皆様が受講いただきたい。市長になってからの元日は、庄内神社へ参拝、酒井家の年賀の会、走り初めのランナーから元気をもらって、今年はコロナ禍の影響が及んでいて、年をまたいで最前線に対応にあたった医療従事者、エッセンシャルワーカーが社会を支えていることを忘れてはならない。12月8日に鶴岡工業高等専門学校での学生たちの寮の課題について話題となった。密を避けなければならぬことに加え、老朽化による改修を迫られていることから、十分な部屋を確保できていないのだ。市では既に市営住宅3部屋を鶴岡高専生に提供しているが、更なる検討、工夫が必要だと感じた。

学問の神様・菅原道真公ともご縁の深い牛の年の元旦。出羽三山丑歳御縁年、松ヶ岡開墾150年、あつみ温泉開湯1,200年などの節目、東北デステイネーションキャンペーンの実施として本年に持ち越しとなった30回記念赤川花火や東京オリンピック・パラリンピック競技大会の開催などの下で令和3年はコロナからの復興を進める年だ。春には売電を含む新たなごみ焼却施設の供用開始、秋には大山工業団地への屋内多目的運動施設のオープンなどが控えている。元旦から構想を巡らし、市民の幸せのために知恵と工夫で鶴岡を発信していく。

令和3年4月1日採用予定

荘内病院職員採用試験

☎荘内病院総務課 ☎26 - 5111内線6341

■募集職種・受験資格

▷薬剤師（大卒程度）…昭和61年4月2日以降に生まれ、薬剤師免許を取得している方及び令和3年4月までに取得見込みの方

■試験日時・会場

▷適正検査

全国の試験会場でオンライン受験

2月1日㊟～14日㊟

▷面接試験（オンライン面接）

2月21日㊟

※受験申込み後に面接時間を指定します。

■申込み受付

▷1月4日㊟～20日㊟に、申込書を同院総務課へ（郵送の場合、20日㊟までの消印有効）

▷市HP「電子申請」からも手続きができます

■試験案内・申込書等の交付

▷同院HPに掲載しています

▷郵便で請求する場合は、封筒の表に「試験案内請求」と朱書きし、140円分の切手を貼った返信用封筒（宛先を明記した角形2号封筒。折り畳んでもかまいません）、応募職種・連絡先のメモを同封して、同院総務課（〒997 - 8515市内泉町4 - 20）へ

▷同院HP「職員募集」からダウンロードすることもできます

市政



公立保育園 保育士・看護師等（会計年度任用職員）募集

■募集職種 ①保育士 ②看護師 ③保育補助（無資格可） ④調理員（無資格可） ⑤用務員 ■募集人数 各若千名 ㊟申込書兼経歴書（担当課窓口で交付。市HPからダウンロード可）と資格証の写し（有資格の場合）をお持ち

ちの上、本所子育て推進課 ☎内線180へ

健康・福祉・医療



「はたちの献血」キャンペーン
いっしょを、今にしよう。はたちの献血

病気やけがの治療・手術など医療の現場では毎日のように輸血用血液が使われています。輸血を必要としている患者の尊い命を救う輸血用血液は、人

工的に作る事ができず、長期保存もできないことから、安定供給のためにも多くの方からの献血が必要となります。

また、若年層の献血者数は年々減少傾向にあります。成人を迎える「はたち」の皆さんの献血に対するご理解とご協力をお願いします。



子宮がん・乳がん検診を積極的に受診しましょう

がんは近年の医学の進歩により、早期に発見すれば治る確率が高くなっています。症状が出ない初期のうちに検診でがんを発見することが重要です。
㊟子宮がん検診：今年度20歳以上になる女性 乳がん検診：今年度40歳以上の偶数年齢になる女性（人間ドック等で市が実施する検診を受けた方または受ける予定の方を除く） ㊟受診券
㊟健康課（にこふる） ☎内線366または各地域庁舎市民福祉課へ ㊟生活保護・市民税非課税世帯の方に減免制度あり（要事前申請）

集団健診の最終日程

㊟1月27日㊟、2月2日㊟・8日㊟

12日㊟・15日㊟午後1時～2時 ㊟総合保健福祉センター（にこふる） ㊟今年度地域の集団健診を受けていない方 ㊟特定健診、大腸がん検診、呼吸器検診（肺がん・結核） ㊟健康課（にこふる） ☎内線366または各地域庁舎市民福祉課へ

ウイルス性肝炎は感染による肝臓の病気です 肝炎ウイルス検査を受けましょう

次に当てはまる方や肝炎ウイルス検査を受けたことがない方には、検査を受けることをお勧めします。▽平成4年以前に輸血を受けた ▽大きな手術を受けた ▽ファイブリノゲン製剤を投与された ▽臓器移植を受けた ▽ポピピアスをしている ▽健康診断等で肝機能の異常を指摘され、その後精密検査を受けていない

㊟2月6日㊟・9日㊟・20日㊟・22日㊟ ㊟場荘内地区健康管理センター ㊟本市に住民登録がある方で今年度中に40歳になる方、または41歳以上で検査を受けたことがない方 ㊟血液検査 ㊟300円（40歳、70歳以上の方は無料） ㊟1月15日㊟まで健康課（にこふる） ☎内線366へ ㊟生活保護・市民税非課税世帯の方に減免制度あり（要事前申請）

後期高齢者医療「医療費のお知らせ」について

令和元年11月から令和2年10月まで診療分の「医療費のお知らせ」が山形

新型コロナウイルス感染症の影響で、催し等の中止・延期など、情報に変更となる場合があります。各担当課や主催者などへのお問合せ、またはホームページ等でご確認ください。

市長と直接対話による意見交換を行います

「市長との対話集会」開催団体の募集について

☎本所総務課 ☎内線319

- ☑開催を希望する団体等と調整し決定します
- ☑会場の手配・準備等は申込み団体でお願いします
- ☑市内で活動している団体やグループ（営利目的、宗教・思想・政治等の目的の団体はご遠慮ください）
- ☑市長の話、意見交換等（合わせて1時間30分程度）
- ☑開催希望票（本所総務課及び各地域庁舎総務企画課

で交付。市HPからダウンロード可。希望があれば郵送対応可）に必要事項を記入し、郵送、ファクス、電子メールまたは直接本所総務課（〒997-8601 市内馬場町9-25、FAX24-9071、✉so-somu@city.tsuruoka.lg.jp）へ

☑開催結果は必要に応じて公表します

固定資産税等の申告及び使用者を所有者とみなす制度創設について

☎本所課税課 ☎内線207

地方税法の改正が令和2年4月に施行され、新たな制度が創設されました。いずれも令和3年度以降の固定資産税・都市計画税に適用されます。

■所有者（納税義務者）の申告義務化

固定資産の登記名義人が死亡し相続登記が行われていない場合、現に所有している方（相続人等）は、所有者となることを知った日の翌日から3か月を経過した日まで、市への申告（氏名・住所等）が必要となります。また、申告が義務化されたことから、正当な理

由なく不申告の場合に罰則規定が設けられました。

■固定資産の使用者を所有者とみなす制度

固定資産の所有者を市が調査をしても不明な場合、使用者を所有者とみなすことができるものです。

市は使用者に対し事前に通知をした上で、固定資産税・都市計画税を課税します。

- ▼償却資産の申告 ☑事業を営んでいる個人や法人で、1月1日現在償却資産を所有する方（申告書送付済み。eLTAX（地方税電子申告システム）で申告している方には、お知らせを送信） ☑市HP。申告書が届いていない場合でも、申告すべき資産を所有している方は申告が必要
- ▼土地・家屋利用状況の変更の申告 ☑令和2年中に、▽建物を解体した方
- ▽非住宅用地（更地を含む）の宅地に住宅を建築した方
- ▽前年までに農地

税・年金



固定資産税に関する申告はお早目に（申告は1月4日☑から）

県後期高齢者医療広域連合から1月下旬に送付されます。お知らせする内容は医療機関等から広域連合へ請求された金額ですので、必ず確認してください。確定申告の際、この通知に掲載されていない診療分については、医療機関等からの領収書に基づき作成した「医療費控除の明細書」を添付する必要があります。確定申告等については鶴岡税務署または本所課税課にお問い合わせください。

☎山形県後期高齢者医療広域連合 ☎0237-84-7100、本所国保年金課 ☎内線126または各地域庁舎市民福祉課へ

市税等の滞納処分として差し押さえた 不動産のインターネット公売

- 公売方法 Yahoo!官公庁オークションのシステムを利用した競り売り
- 参加申込み 1月6日☑午後1時～19日☑午後11時
- 公売日時 1月25日☑午後1時～27日☑午後11時 ☑本所納税課 ☎内線217
- ☑市HP。滞納税が納められた場合に、中止になる動産あり



給与支払報告書は2月1日☑までに提出してください（令和2年中支払分）

支払金額の多少にかかわらず、令和

2年中に給与を支払った方は、給与支払報告書を提出してください。
 〇本所課税課 ☎内線201

令和3年度の市・県民税申告書をお送りします

〇1月下旬 〇年金・給与以外の所得がある申告義務者、所得確認が必要の方 〇本所課税課 ☎内線243 〇対象者以外で送付を希望される方には、個別に申告書をお送りしますので同課に連絡してください

国民年金からのお知らせ

▼高齢年金を受給している方へ 1月

下旬以降に、日本年金機構から令和2年分の年金等の源泉徴収票が順次送付されますので、内容をご確認ください。

▼国民年金保険料の前納制度について
 国民年金保険料の前納制度には、半年・1年・2年の各前納制度があります。令和3年度の前納期限は、4月30日です。なお、より割引が適用される2年前納を希望する場合は、鶴岡年金事務所にお問い合わせください。

口座振替による前納を希望する場合は、2月26日までに手続きが必要です。預金通帳・預金通帳届出印鑑・基礎年金番号が分かる書類を準備の上、金融機関窓口や鶴岡年金事務所にお申し込み

令和3年度に小学校へ入学予定のお子さんがある保護者 第3子等の学校給食費無償化

〇学校教育課 (櫛引庁舎) ☎57-4865
 または学校給食センター ☎22-0411へ

市では、子育て世帯の経済的な負担軽減を図るため、3人目以降のお子さんの学校給食費に対する無償化事業を行っています。該当する方は申請が必要です。申請書は入学説明会の案内と一緒に配布します。

■対象者

市内に住民登録があり、次の全てに該当する保護者

- ① 4月1日において、6歳(小学1年生)から18歳(高校3年生)までの子を3人以上養育している
- ② 養育している18歳未満の子を年長順に数えて、3人目以降の子の住民登録が市内にある
- ③ 生活保護、就学援助等の公的扶助を受けていない

■申請方法

入学を予定する小学校の入学説明会時に各校へ(最終締め切り日は2月25日)

現在、小・中学校に在学するお子さんがいる家庭で既に認定されている方は申請の必要はありません。

みください。また、クレジットカードでの前納制度もあります。
 〇鶴岡年金事務所 ☎23・5040、本所国保年金課 ☎内線113または各地域庁舎市民福祉課へ

生活・その他



市営住宅等入居者募集

住宅名	間取り等	戸数
ちわら住宅	4階・3DK 5階・3DK 3DK (子育て向け)	1
稲生住宅	2階・2LDK 3階・3DK	1
大山住宅	2階・3DK 3階・3DK	1
藤島	ふじなみ住宅 木造平屋3LDK	1
黒羽	荒川特定公 共賃貸住宅 木造平屋4LDK	1
朝日	名川特定公 共賃貸住宅 木造2階建2階・3LDK	1
温海	柳原住宅 2階・3DK	1

■入居時期 3月中旬以降 〇1月4日(日)〜20日(日)に本所建築課 ☎内線483または藤島・羽黒・朝日・温海庁舎産業建設課へ

灯油の購入費を助成します

〇本市に住民登録があり、世帯の全員が令和2年度市民税非課税で、次のいずれかに該当する世帯(社会福祉施設

等入所者、長期入院者、生活保護世帯等を除く) ①65歳以上(昭和31年4月1日以前生まれ)の高齢者のみで構成される(単身世帯含む) ②



重度要介護者(要介護4または5の認定を受けている方)がいる ③重度障害者(身体障害者手帳1・2級、療育手帳A、精神障害者保健福祉手帳1級を所持する方)がいる ④18歳未満(平成14年4月2日以降生まれ)の子を養育している母子・父子家庭、または両親のいない家庭等 ■助成額 1世帯5,000円 〇3月5日(日)までに本所福祉課 ☎内線714へ 〇該当すると思われる世帯へ令和2年12月下旬に申請書を送付していますので、返信用封筒に入れて返送してください

文化財を火災から守ろう

昭和24年1月26日、奈良県法隆寺の金堂から出火し、国宝の壁画が焼失しました。これを踏まえ、毎年この日を「文化財防火デー」と制定し、国民共通の貴重な財産である文化財を火災、震災などの災害から守るため、全国的に文化財の防火運動が展開されます。地域ぐるみで文化財を災害から守りましょう。

〇消防本部予防課 ☎22・8332

新型コロナウイルス感染症の影響で、催し等の中止・延期など、情報変更となる場合があります。各担当課や主催者などへのお問合せ、またはホームページ等でご確認ください。

朝日地域振興カレンダー広告募集

問朝日庁舎総務企画課☎内線305

来年度の朝日地域振興カレンダーに有料広告を掲載する事業者等を募集します。

■カレンダー規格

B2判（表面に4月～9月を、裏面に10月～来年3月を掲載）

■発行部数

1,300部（同地域全戸及び公共施設等に配布）

■広告企画・募集数・掲載料（1枠当たり）

①日付欄（縦32mm×横33mm）

47枠・1,000円

②日付欄外（縦140mm×横110mm）

2枠・1万円

■申込み

鶴岡市広告掲載要綱、鶴岡市朝日地域振興カレンダー広告掲載要領を確認の上、1月25日④まで広告掲載申込書（関係書類を添付）を同課へ

■その他

広告掲載の決定後、指定する期日まで広告原稿（電

子データの場合はJPEG形式またはGIF形式。作成及びその費用は広告主負担）を提出してください。詳細は市HPでご確認ください。



令和2年度同カレンダー

リアルタイムの情報をいち早く発信します

市公式ツイッターを開設しました

問本所総務課☎内線316

市民の皆さんにいち早く情報を届けるため、SNSの1つである「ツイッター」の運用を開始しました。災害情報や熊出没情報、市政情報、イベント情報等を発信していきますので、ぜひ、フォロー（アカウントの登録）してください。

投稿イメージ



市公式ツイッターについて

フォローはこちらから→



ツイッターとは、インターネット上で「ツイート」と呼ばれる140文字以内の短い文章を投稿し、不特定の利用者に公開できるサービスです。メールアドレス等を登録すれば誰でも無料で利用できます。

■市公式アカウント名

鶴岡市 @city_tsuruoka

■URL

http://twitter.com/city_tsuruoka

■フォロー方法

鶴岡市のアカウントを検索し、「フォロー」ボタンを押してください



鶴岡市
@city_tsuruoka

【鶴岡市内の新型コロナウイルス感染症発生状況について】

本日(〇月〇日)新たに〇名の新型コロナウイルス感染症の感染者が確認されました。

詳細は下記ホームページをご覧ください。

<https://www.city.tsuruoka.lg.jp/>



市公式フェイスブックページでも情報を発信しています！

フォローはこちらから→



まちのできごと



ほっとトピックス



< 荘銀タクト鶴岡 >

鶴岡 鶴岡市民俗芸能交流発表会

12. 6

新型コロナの影響で、祭事等での舞の奉納が中止となる中、次世代への民俗芸能の継承、役者の士気向上のための貴重な発表・交流の機会で

す。各地域で受け継がれてきた「越中山神楽」、「大山いざや巻」、「加茂泊町大黒舞」、「山王はんの獅子舞」、「山戸能」が演じられました。



< 致道博物館 >

鶴岡 日本名刀展シリーズ 「幕末の刀工 藤原清人^{ふじわらのきよんど}」

10.31
～
11.29

湯温海に生まれ、後に「豊前守」に任ぜられた藤原清人の作刀等を展示。関連イベントとして、刀剣の鑑賞方法や手入れの仕方を学ぶ講座や、

本市出身の上林恒平刀匠による作業の際に座る、円座の制作実演が行われました。来館者は大切に受け継がれてきた刀剣の魅力を満喫しました。



<黒川能の里 王祇会館>

櫛引 黒川の民家に伝わる面と掛け軸展

11.20
~
27

黒川地区の民家で所蔵している黒川能に関する品々を展示。繊細に描かれた掛け軸や迫力ある面を興味深く鑑賞しました。



<朝日南部コミュニティセンター>

朝日 大泉・大鳥地域伝統食をつなぐ会

11.21

地域の伝統食が味わえる暖かい弁当を一人暮らしのお年寄りに届けるため、子供たちも一緒におかず作りを手伝いました。



<羽黒コミュニティセンター>

羽黒 磐梯朝日国立公園指定70周年記念シンポジウム

11.21

出羽三山の動植物や山岳信仰、登山道整備に関する講演の後、自然保護と観光面の課題や可能性について考えました。



<温海ふれあいセンター>

温海 DIY Seminar ~フォールディングチェアをつくる~

11.27

あつみ杉を使って椅子作りに挑戦。慣れない工具に苦戦しながらも、自分の手でものを作る喜びを感じていました。



<自然学習交流館ほとりあ>

鶴岡 外来生物バーガー試食体験

12. 5

湿地環境を保全管理するために駆除したウシガエル等を活用。食材に生まれ変わった外来生物をおいしくいただきました。



<櫛引スポーツセンター>

櫛引 くしびきシャフルボード交流大会

12. 9

ディスク（円盤）を押し出し得点を競います。力や角度を調整しながら、一投に集中し、白熱の試合を繰り広げました。

つるおか 情報掲示板



注)掲載情報の詳細は、問合せ・申込み先に問い合わせるか、ホームページ等で確認してください。費がないものは原則無料。申があるものは事前の申込みが必要です。

■掲載を希望する方は…本所総務課 ☎内線316へ
掲載依頼締切日は発行月の前々月25日です。掲載対象は発行月の4日以降の催し等です。市内で開催され対象となる市民が多いものを基本的に優先。編集の都合上、掲載できない場合もあります。掲載することが不都合と市が認めるものは掲載できません。

催し



企画展示「港と川の風景画展〜川から海へ 高橋英彦が描いた山形の四季〜」

日 1月17日①までの午前10時〜午後5時
場・閩酒田海洋センター ☎0234・26・5642

温海旬御膳
〜冬のごっつおめぐり〜

日 1月15日①〜2月28日① (3日前まで要予約) 場あつみ温泉各旅館、温海地域内実施店舗 費3,000円・4,000円・5,000円 (実施店で異なる。旅館は入浴料込み) 閩あ

つみ観光協会 ☎43・3547

他HP

朝日地域の食材をふんだんに使った料理です
山のごっつおまつり

日 1月10日①午前10時30分〜午後2時
場 1皿100円のバイキング 場・閩産直あさひ・グー ☎58・1455

櫛引たらのきだいスキー場
ファン感謝デー

日 1月16日④午前9時〜午後9時 場同スキー場 閩リフト無料解放、銀世界屋台村、冬の鍋コーナー等 閩同スキー場 ☎57・5470または櫛引庁舎産業建設課 ☎57・2115へ

プラネタリウム一般公開

日 1月16日④・17日⑤午前10時・11時30分、午後1時30分・3時15分 対庄内地域在住の方各回先着30人 閩プラネタリウム ちびまる子ちゃん 少しでも地球はまわっている 費3歳以上:100円 高校生以上:200円 場・申 1月6日④から中央公民館 ☎25・1050へ

「雪の降るまちを」
鶴岡冬まつり

▼日本海寒鱈まつり 日 1月17日①午前10時30分〜午後3時 場鶴岡銀座商店街 閩鱈汁(600円。先着3,000食)・飲食物等販売 閩同商店街振興組合 ☎22・2202 他会場出入

口は4か所に限定し、入場制限を行います。飲食スペースの設置はせず、テイクアウトのみ

▼鶴岡音楽祭2021 日 1月23日①午後3時 場荘銀タクト鶴岡 出演 工藤俊幸氏、山形交響楽団、斎小学校ミュージックベル隊、鶴岡工業高校吹奏楽部、鶴岡東高校吹奏楽部 費大人:2,000円 高校生以下:1,000円 閩本所観光物産課 ☎内線545

大人のためのプラネタリウム
「童謡でおひるね」

日 1月18日①・20日②・22日③午後2時 対庄内地域在住の高校生以上の方各日先着30人 閩冬の星や星座を、おなじみの童謡とともに生解説で紹介 費200円 場・申 1月6日④から中央公民館 ☎25・1050へ

地域企業参加型
鶴岡高専 専攻科生研究発表会

日 1月20日④午後4時10分 閩ポスターセッション(地域企業との議論) 場・申同校 ☎25・9453

そば処大梵字
寒そばまつり

日 1月23日①〜2月28日①の午前11時〜午後4時 閩十割そば・キジ鍋・ミニ天ぷら・小鉢・甘味 費1,500円(当日は1000円増し) 場・閩そば処大梵字 ☎53・3413

おいしい鶴岡食の映画祭
(オンライン)

日 2月5日①〜11日① 閩SDGsをテーマに食や農に関する映画(3作品)をオンライン配信 費1作品1,000円から(電子チケットはパスワードで購入) 閩つるおか食文化映画祭実行委員会事務局 ☎25・2111 内線592 他HP

つるおか森の時間
雪上の狩猟体験

日 2月14日①午前8時30分〜午後3時30分(市役所本所集合) 場朝日地域 対小学生以上先着20人 閩ウサギの巻狩り体験等 費高校生以上:2,000円 中学生以下:1,000円 申 1月4日①〜22日①に本所環境課 ☎内線708へ 他悪天候時は内容変更

健康・スポーツ



羽黒山スキー場イベント

▼スキーお試しデー 羽黒山バイパス開通記念 日 1月8日①まで 閩リフト1日券割引(大人:3,000円↓1,700円 中学生以下:2,000円↓1,000円) 閩羽黒庁舎産業建設課 ☎26・8776
▼スキー子どもの日 日 1月9日①・16日①・23日① 閩中学生以下リフト

新型コロナウイルス感染症の影響で、催し等の中止・延期など、情報変更となる場合があります。各担当課や主催者などへのお問合せ、またはホームページ等でご確認ください。

無料 園羽黒庁舎産業建設課 ☎ 26・8776

▼羽黒山スキー競技大会 日 1月23日

④午前10時 園羽黒体育館 ☎ 62・4789

▼共通 場同スキー場

新春初泳ぎ 市民プール無料開放

日 1月4日 ④午前10時～正午、午後1時～4時 園鶴岡水泳育成協会 ☎ 22・0074 他夜間の一般開放は休み。幼児は高校生以上の付添いが必要

鶴岡市民健康スポーツクラブ バドミントン教室Ⅳ期(全10回)

日 1月18日・25日、
2月1日・8日、
15日・22日、3月
1日・8日・15日、
22日の月曜日午前10時 場小真木原総合体育館 費4,000円 申同クラブ ☎ 25・8131 他ラケット貸出しあり



鶴岡市朝日学童スキー大会

日 1月24日 ④午前8時50分 場湯殿山スキー場 対市内の小学5年・6年生で校長の許可を得た児童(保護者の引率必要) 種目 回転、大回転(どちらか1種目への出場も可) 申1月8日 ④まであさひ小 ☎ 53・2028 他荒天時は中止

精神障がい者家族教室

日 1月21日 ④午後1時30分 場庄内総合支庁(三川町) 対精神障害の方の家族等先着25人 因講演、情報交換 申1月14日 ④まで庄内保健所地域保健福祉課 ☎ 66・4931 へ

大切な人を自死で亡くされた方へ つどい(ゆりの会)

日 1月27日 ④、3月9日 ④午後1時30分 場庄内総合支庁 因分かち合い、ミニ講話等 申庄内保健所地域保健福祉課 ☎ 66・4931

認知症の学びや交流・相談 ほっこりかふえ

日 2月4日 ④、3月4日 ④午前10時 場総合保健福祉センター(にこふる) 因認知症に関するミニ講話、専門職との交流や相談、介護者交流 費1000円 申各日2日前まで本所長寿介護課 ☎ 内線533 へ

氷上綱引き大会 参加チーム募集

日 2月7日 ④ 場小真木原スケート場 対一般の部(中学生以上、男女混合)・ジュニアの部(小学3年～6年生(中学生以上の女性1人可))各1チーム5人 費1チーム500円 申2月1日 ④正午まで鶴岡市体育協会 ☎ 25・8131 へ

スポーツテーパーピングセミナー(全3回)

日 2月14日 ④・21日 ④・28日 ④午後1時 場小真木原総合体育館 対中学生以上先着16人 費大人：各回2,100円(テーパーピング代等) 高校生以下：各回1,600円(同) 時はさみ、半袖、半ズボン等 申2月8日 ④まで鶴岡市体育協会 ☎ 25・8131 へ 他HP

子育て・子供向け 無料キャンペーン



日 3月31日 ④まで 対小・中学生 場・園加茂水族館 ☎ 33・3036 他年間パスポート作成は有料。HP

南部児童館みなつくる

▼親子でキーホルダー作り 日 1月15日 ④午前10時 場同館 対乳幼児とその保護者先着10組 因プラバンでキーホルダー作り 申1月5日 ④から 日 小学生集まれ!「雪上運動会」 日 1月16日 ④午前10時 場同館等 対小学生先着10人 申1月5日 ④から ▼自然体験活動「ウインターアドベンチャー in 大鳥」 日 2月6日 ④午前9時30分～午後3時(同館集合) 場大鳥自然の家 対小学生先着10人 因雪遊び、雪上トレッキング 申1月14日

④から 共通 園南部児童館 ☎ 64・1900

中央児童館ひろっぴあ

▼伝承遊びと昭和の時代にタイムスリップ!? 日 1月16日 ④午後2時～3時 対幼児とその保護者、小学生先着20人 因昔ながらの遊びを楽しむ(オリジナル竹とんぼ、ゴム鉄砲等) 申1月4日 ④～15日 ④

▼ひろっぴあで雪遊び 日 1月30日 ④午後2時～3時 対幼児とその保護者、小学生 因雪滑り台、色水で雪にお絵描き、雪中みかん探し等 申1月12日 ④～29日 ④ 他悪天候時や積雪がない場合は2月6日 ④に延期 共通 場・申同館 ☎ 24・4608

ウォルト・ディズニ作品を3本上映します 16ミリフィルム子ども映画会

日 1月16日 ④午後2時30分 対市内在住の幼児・児童とその保護者先着40人 因『ミッキーマウスのゆかいな船長さん』『ドナルドダックとゆかいなペンギン』ほか1本 場・申1月5日 ④～14日 ④に中央公民館 ☎ 25・1050 へ



ソライ放課後児童クラブ 説明会

日 1月16日 ④・17日 ④午後4時 定各日先着20人 申HP 場・園キッズドリームソライ ☎ 26・8801

まんまルーム1月の講座
「トイレトレーニング」

日 1月20日 午前10時30分 対 乳幼児とその保護者先着15組 師 市立保育園フリー主任 場・申 1月4日 ①から同ルーム 24・5635へ

ひとり親家庭対象 親子でウインタースポーツ
湯殿山スキー場で親子スキー教室

日 2月7日 午前8時30分〜午後3時30分 場 同スキー場 対 小学生以上の子供がいるひとり親家庭10組(申込み多数の場合は初参加の方優先) 費 1人500円 申 1月29日 ①まで本所子育て推進課 内線150へ

他 申込み時にスキーの経験、スキー道具レンタルの有無を確認



施設の催し



老人福祉センター

▼水香おどり 日 1月4日・18日・25日、2月1日・8日・15日・22日の月曜日 午前9時30分

▼健康麻雀愛好会 日 1月4日・5日・18日・19日・25日・26日、2月1日・2日・8日・9日・15日・16日の月曜日 午前9時30分〜午後4時

▼絵てがみ 日 1月6日・13日・20日、2月3日・10日・17日の水曜日 午前10時

▼健康相談 日 1月7日・14日・21日・28日、2月4日の木曜日 午後1時30分〜3時30分

▼共通 場・閩同センター 24・0066

鶴岡アートフォーラム

▼常設展示コーナー 鶴岡市所蔵作品展 第4期「筆の跡、絵肌」 日 1月7日

①〜3月28日 午前9時〜午後5時30分 ② 市内が所蔵する郷土作家安倍栄作地主梯助などの美術作品を展示

▼銅版画を体験しよう〜ドライポイントで線を楽しむ(全2回) 日 2月3日 ①・10日 午後1時30分 対 高校生以上先着12人 ② ドライポイント技法を学びながら体験し、プレス機で銅版画を制作 師 コマツミワ氏(イラストレーター) 費 2,500円 申 1月5日 ①・26日 ②

▼共通 場・申同館 29・0260

自然学習交流館ほとりあ

▼アメリカザリガニ粉末「ざりっ粉」モニター事業報告会 日 1月9日 ①午後1時30分 定 30人 ② モニター料理の紹介、モニターからの実践報告、ざりっ粉お菓子プレゼント 費 寄附制 申 1月7日 ①まで

▼ワークショップ「マイクロプラスティック万華鏡づくり」 日 1月16日 ①午前10時・11時 定 各回10組 費 500円

▼里地里山学講座「海ごみから見えてくる環境問題〜2つのスコップでのごくマイクロプラスチックの世界〜」 日 1月16日 ① 午後1時30分 定 30人 師 大谷明氏(パートナーシップオフィス) 費 寄附制 申 1月14日 ①まで

▼ワークショップ「絵本の読み聞かせ」 日 1月24日 ① 午前10時・11時

▼共通 場・閩同館 33・8693

月山ビジターセンター

▼スノーシュートレッキング 日 ① 1月16日 ② 23日 ③ 30日 ④ 2月7日 ⑤ 時 午前9時(同センター集合) 定 各日先着25人 費 大人:1,500円 中学生以下:800円 持 軽食等 申 ① 1月14日 ② まで ③ 27日 ④ まで ④ 2月4日 ⑤ まで 閩 同センター 62・4321 他 スノーシュー・スキーストックの貸出しあり



創造の森交流館

▼歩くスキー練習会 日 1月16日 ①・30日 ② 午前9時30分 ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿

▼共通 場・閩同館 62・2655 他 スキー・スキー靴(20cm〜28cm)・ストックの貸出しあり

貸出しあり(要事前予約)
致道博物館

▼創立70周年記念「庄内の考古・民俗」庄内探求モノがたり「ギャラリートーク」 日・申 1月23日 ① 午後2時〜考古のモノがたり 30日 ② 午後2時〜民俗のモノがたり 費 大人:800円 学生:400円 小・中学生:300円 場・閩同館 22・1199

講座・講習会

日本楽器体験教室
〈箏親子体験教室〉

日 1月9日 ① 午後1時〜9時(1組1回50分程度) 場 市内公共施設 対 小学生以上の親子先着5組(子供のみの参加可) ② 箏で「さくらさくら」等が弾けるようになるまでの基礎講座 申 山形箏曲彩音会

食と農のビジネス塾
一般公開講座

日 1月21日 ① 午後1時30分 場 遊佐町生涯学習センター 定 先着30人 ② 「やまがた食と農のビジネスの戦略的販路拡大」牧野聡氏(かほくイタリア野菜研究会) 申 山大農学部内「地域定住農業者育成コンソーシアム」事務局 070・2011・5615

新型コロナウイルス感染症の影響で、催し等の中止・延期など、情報に変更となる場合があります。各担当課や主催者などへのお問合せ、またはホームページ等でご確認ください。

庄内産業振興センター 職業能力開発講座

▼なぜなぜ分析・問題解決 日 1月22日
日 午前9時30分～午後4時30分 費 6,000円

▼管理者研修(全2回) 日 1月26日
④・27日 ④午前9時～午後4時50分
費 1万2,000円
▼共通 定20人 場・申同センター ④
23・2200 他HP

山形県男女共同参画センター チエリア「男性セミナー」

日 1月23日 ④午後1時30分(オンラインで開催) ④「家族を守るためにできること」今から始める防災アクション!」 師細谷真紀子氏(減災DAYS主宰) 申 1月18日 ④まで同センター ④023・6229・7751へ
他女性の参加可

女性センターの講座「女性のための就業支援パソコン講座(託児付)」

日 2月1日～25日の月曜～木曜日 午前9時30分(全13回) 場 中央公民館
④市内、三川町、庄内町に在住の就職を希望する50歳台までの女性(両手で文字入力ができる方) 先着9人 師佐藤理沙氏(パソコンインストラクター)、原田智子氏(ハローワーク鶴岡) 費 9,200円 申 1月7日 ④～22日 ④に同センター ④24・2340へ 他 就労セミナーは2月12日 ④

アグリ21農業簿記パソコン講座 決算書・申告書作成講習会(全3回)

日 2月3日 ④・10日 ④・17日 ④午後7時 場 JA鶴岡農業振興センター 定10人 費 各日2,000円 申 1月29日 ④まで JA鶴岡生産振興課 ④29・0455または各支所・支店へ

募集



荘銀タクト鶴岡 貸館の受付

▼5月小ホール・練習室・会議室等利用 日 2月1日 ④から
▼6月小ホール・練習室・会議室等利用 日 3月1日 ④から
▼7月小ホール・練習室・会議室等利用 日 4月1日 ④から
▼8月大ホール練習利用、来年2月大ホール本番利用 日 先行受付(利用調整会議) ④1月15日 ④ 通常受付 ④2月1日 ④から
▼9月大ホール練習利用、来年3月大ホール本番利用 日 先行受付(利用調整会議) ④2月15日 ④ 通常受付 ④3月1日 ④から
▼10月大ホール練習利用、来年4月大



ホール本番利用 日 先行受付(利用調整会議) ④3月15日 ④ 通常受付 ④4月1日 ④から
▼共通 ④先行受付 ④市内団体等が行う芸術文化事業等 ④同館 ④24・5188 ④先行受付は利用調整会議(時午後6時30分 ④同館)に要出席。通常受付は先着順。空き状況はHP

「田川太郎の里づくりプロジェクト」 田川太郎キャラクターデザイン募集

募集内容 ①平安時代の武将田川太郎をイメージしたキャラクターデザイン ②キャラクター名称 応募 3月1日 ④まで田川地区自治振興会 ④35・2003へ

令和3年度山形県みどり豊かな森林環境づくり推進事業募集

内豊かな森づくり活動、自然環境保全活動、森や自然との触れ合い活動等 申 1月4日 ④～2月4日 ④に庄内総合支庁森林整備課 ④66・5524へ ④令和3年度の予算成立が前提

出会いほのぼの応援し隊 募集

④理容店、美容室 ④結婚を応援するサポーター「出会いほのぼの応援し隊」に登録し、利用客に対し結婚に前向きになるよう情報提供をする ④やまがた出会いサポートセンター ④023・615・8755



相談



庄内こころ塾 無料カウンセリング

日 1月10日 ④午後1時30分～4時30分 場 ④こころ

B型肝炎に関する相談

▼弁護士によるB型肝炎特措法電話相談会 日 1月23日 ④午前10時～午後3時 ④給付金支給手続きに関する相談 相談電話 全国B型肝炎訴訟新潟事務所 ④025・223・1130

▼弁護士によるB型肝炎特措法無料相談会 日 3月6日 ④午後1時30分～4時(受付は3時まで) ④庄内産業振興センター ④集団予防接種でB型肝炎になった方とその家族 ④事前予約優先。当日会場での申込みも可 ④共通 ④同新潟事務所 ④025・223・1130

やまがた縁結びたい 結婚相談会

日 1月24日 ④、2月7日 ④、3月7日 ④午後1時～4時45分 ④あこや会館(山形市) ④結婚を希望する方またはその家族各日10人 ④各日2日前までやまがた出会いサポートセンター ④023・615・8755へ

新型コロナウイルス感染症の影響で、催し等の中止・延期など、情報が変更となる場合があります。各担当課や主催者などへのお問合せ、またはホームページ等でご確認ください。

弁護士が相談に応じます 勤労者無料法律相談会

●1月29日(金)午後3時～7時 市内三川町、庄内町に在住または勤務の方 先着8人 場・申1月28日(木)まで東北労働金庫鶴岡支店(22・3147)へ

婚シェルジュが親身にサポートします つるおかHappyてらす出張結婚相談会

●1月30日(土)～2月2日(火)午前11時～午後4時 場エスモール 結婚を希望する独身の方またはその家族 本所地域振興課内「つるおか世話焼き委員会」事務局(内線587)

就職面接会「ワークチャ ンス鶴岡2021春」

●2月18日(土)午前10時～11時30分、午後2時～3時30分 場東京第一ホテル鶴岡 求職者(令和3年3月新規学校等卒業予定者を除く) 関ハローワーク鶴岡(25・2501)

障がい者110番(障がい者 なんでも相談室)のご案内

●平日の午前8時30分～午後5時 相談電話・関山形県身体障害者福祉協会(023・687・5333)

相続問題について気軽に相談ください 相続登記センターのご案内

●平日の午前9時～午後5時 関相続手続きの方法等 相談電話(01

20・954・153 関山形県司法書士会(023・642・3434)

その他



山形県知事選挙 立候補届出受付

●1月7日(土)午前8時30分～午後5時 場山形県庁(山形市) 関山形県選挙管理委員会(023・630・2081)

藤沢周平記念館 臨時休館のお知らせ

●2月1日(月)～5日(金) 関同館(29・1880)

鶴岡税務署のお知らせ

▼申告書作成会場を開設します ●2月1日(土)～3月15日(土)(土曜・日曜日、祝日を除く) 午前10時～午後4時 場エスモール 他要入場整理券(会場での当日配付またはLINEによる事前発行)。HP

スマートフォンで申告ができます

「マイナンバーカード」と「マイナンバーカード対応スマートフォン」をお持ちの方で給与所得がある方や年金収入、副業等の雑所得がある方などはスマートフォンでe-Tax申告ができます。マイナンバーカードをお持ちでない方も税務署から発行された「ID・パスワード方式の届出完了通知」があ

れば、e-Taxで申告ができます。 ●共通 関同署(22・1401)

自筆証書遺言書保管制度 をご利用ください

法務局で自筆証書遺言書を保管できるようにになりました。遺言書の紛失等を防止でき、相続手続きの円滑化が図られますので、ご利用ください。

●関山形地方法務局鶴岡支局(22・1003) 他HP

宅地や建物等が対象物件です 不動産を競売します

●閲覧 1月21日(土)まで 入札 1月14日(土)～21日(土) 場・関山形地方裁判所鶴岡支部(23・6676) 他HP

山形県正社員雇用促進奨 励金のご案内

新型コロナウイルス感染症の影響により、首都圏等から移住された方や、離職を余儀なくされた県民の就業を支援するため、正社員雇用した事業者に対し奨励金を支給します。また、移住された方に対し支援金を支給します。

▼移住者支援 関・支給額 ①正社員雇用した事業者に対する奨励金 中小企業等：30万円 大企業：10万円

②正社員雇用された移住者に対する支援金 Uターン者：20万円 1ターン者等：30万円 ①雇入れ後1か月を経過する日から3月1日(土)まで ②事業者の指定する日まで

▼離職者支援 関・支給額 中小企業等：30万円 大企業：10万円 申雇入れ後1か月を経過する日から3月1日(土)まで

▼共通 関山形県雇用対策課(023・630・3245) 他要件あり。HP

障害者の法定雇用率が引き上げられます

全ての事業主には、法定雇用率以上の割合で障害者を雇用する義務があります。令和3年3月1日からの法定雇用率は次のとおりです。

▼民間企業 2.3%(現行は2.2%)
▼国、地方公共団体等 2.6%(現行は2.5%)
▼都道府県等の教育委員会 2.5%(現行は2.4%)

●関山形労働局職業対策課(023・626・6101)

山形県の最低賃金が改正 されました

▼山形県最低賃金 時間額 793円 効力発生日 令和2年10月3日

▼特定(産業別)最低賃金(時間額) ①一般産業用機械・装置等製造業 862円 ②電気機械器具等製造業 846円 ③自動車・同附属品製造業 861円 ④自動車整備業(分解整備に従事する者に限る) 865円

●効力発生日 令和2年12月25日 ●共通 関山形労働局賃金室(023・624・8224)

各種相談窓口

※主に市が開設している暮らしに関する相談窓口を紹介します。
その他の様々な悩みごとは「総合相談」へお問い合わせください。

内 容	相談窓口・電話番号	相 談 日 時 等
総合相談(身近な悩みや心配ごと等)		
新型コロナウイルス感染症に関する相談 (生活支援・経営支援等)	鶴岡市総合相談室 ☎0120 - 866 - 294	月曜～金曜日(祝日は除く) 9:00～16:00
消費生活相談	消費生活センター ☎25 - 2982	月曜～金曜日(祝日は除く) 9:00～16:00
内職相談、若年者職業紹介	鶴岡ワークサポートルーム ☎25 - 2215	月曜～金曜日(祝日は除く) 9:00～16:00
教育相談(学校教育・就学に関すること)	教育委員会学校教育課 ☎57 - 4864	月曜～金曜日(祝日は除く) 9:00～17:00
// (青少年の健全育成)	青少年育成センター ☎0120 - 028 - 234	月曜～金曜日(祝日は除く) 9:00～16:00
// (不登校・適応指導教室等)	教育相談センター ☎23 - 9351	月曜～金曜日(祝日は除く) 9:00～16:00
子ども総合相談窓口(妊娠・出産・子育ての悩み等)	子育て世代包括支援センター ☎35 - 1118	
子育て・家庭児童相談	子ども家庭支援センター ☎25 - 2741	
ひとり親・女性相談	本所子育て推進課 ☎内線151	月曜～金曜日(祝日は除く) 8:30～17:15
障害者に関する相談(身体・知的・精神・児童)	障害者相談支援センター ☎25 - 2794	
仕事や暮らしに関する相談	鶴岡地域生活自立支援センター「くらし」 ☎29 - 1729	
高齢者に関する相談	お住まいの地域を担当する地域包括支援センターへ	

今月の各種相談窓口開設日 1/4～2/3

内 容	問 合 せ	相 談 日 時 ・ 会 場 等
行 政 相 談 (行政相談委員)	本所市民課 ☎内線158	12日 ☎14:00～16:00・市役所本所
	藤島庁舎総務企画課 ☎64 - 5813	22日 ☎13:00～15:00・藤島ふれあいセンター
	羽黒庁舎総務企画課 ☎内線218	19日 ☎13:30～15:30・市役所羽黒庁舎
	櫛引庁舎総務企画課 ☎内線221	2月3日 ☎10:00～12:00・産直あぐり
	朝日庁舎総務企画課 ☎内線303	19日 ☎13:30～15:30・朝日中央コミュニティセンター
登 記 相 談	温海庁舎総務企画課 ☎内線313	28日 ☎13:00～15:00・温海ふれあいセンター
	本所市民課 ☎内線158	21日 ☎14:00～16:00・市役所本所
休 日 年 金 相 談	日本年金機構鶴岡年金事務所 ☎23 - 5040	9日 ☎ 9:30～16:00(要予約)・同事務所

休日・平日夜間診療 健康課(にこふる) ☎内線361



受診者・医療従事者への新型コロナウイルス感染予防のため、おいでになる前に、必ず電話でご連絡ください。
新型コロナウイルス感染症の検査・診察はできません。

●急な病気の際は……休日夜間診療所 ☎23 - 5678

- ・開所日 <日曜日、祝日、年末年始> ① 9:00～11:30
※年末年始は12/31～1/3 ② 13:30～16:30
③ 18:00～20:30
- <上記以外の月曜～土曜日> ④ 19:00～21:30
- ・診療科 内科、小児科、外科(②のみ)
※小児科は、①のみ小児科医が診察します。

●休日の歯痛の際は……休日歯科診療所 ☎23 - 0372

- ・開所日 <日曜日、祝日、年末年始> ① 9:00～12:00
※年末年始は12/31～1/3 ② 13:00～15:00

献血 1/4～2/3

献血会場で骨髄ドナー登録もできます
健康課(にこふる) ☎内線361

月 日	受付時間	会 場
1. 9 ☎	10:00～12:00	鶴岡協同の家こびあ
//	13:30～16:00	//
21 ☎	13:30～15:30	市役所温海庁舎
22 ☎	9:30～11:30	中央工業団地管理センター
//	13:00～15:30	//

編集・発行／鶴岡市総務部総務課

鶴岡市役所 本所	〒997-8601	山形県鶴岡市馬場町9-25 ☎0235-25-2111 FAX0235-24-9071 (メールアドレス) tsuruoka@city.tsuruoka.lg.jp (窓口受付時間) 月曜～金曜日(祝日・年末年始除く) 午前8時30分～午後5時15分
藤島庁舎	〒999-7696	市内藤島字笹花25 ☎64-2111
羽黒庁舎	〒997-0192	市内羽黒町荒川字前田元89 ☎62-2111
櫛引庁舎	〒997-0346	市内上山添字文栄100 ☎57-2111
朝日庁舎	〒997-0492	市内下名川字落合1 ☎53-2111
温海庁舎	〒999-7205	市内温海戊577-1 ☎43-2111



↑メールはこちらから



↑ホームページはこちらから



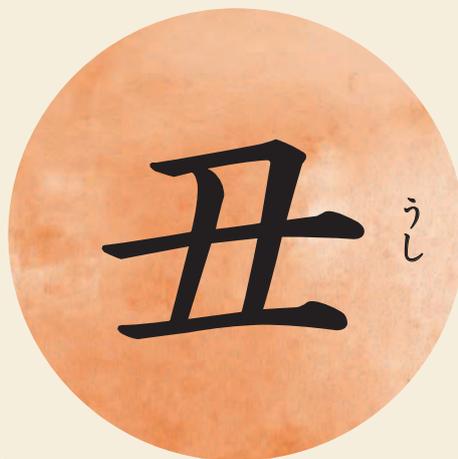
↑フェイスブックはこちらから



↑ツイッターはこちらから

《人口と世帯》(令和2年11月30日現在)
住民基本台帳人口合計: 124,096人
(男: 59,359人、女: 64,737人)
世帯数: 49,255世帯

今年



年です

出羽三山丑歳御縁年です

令和3年は丑年。今年は出羽三山丑歳御縁年です。三山の一つ、奥の院である湯殿山が丑年に開山されたことから、湯殿山の御縁年をもって、出羽三山全体の御縁年とされています。湯殿山には「語るなかれ、聞くなかれ」というおきてがあり、そこで見聞きしたことを語ってはいけませんでした。かつてこの地を訪れた俳聖・松尾

芭蕉は「語られぬ湯殿にぬらす袂たもとかな」と詠んでいます。

丑年に参拝すると12年分のお参りをしたのと同じとされ、とても御利益があると言われていました。昔は、参拝までの道のりが大変厳しく、12年に1度の御縁年に備えて体を丈夫に保ち、12年分の御利益を求めて、険しい道のりを何日も掛けて歩いていたそうです。江戸時代には、庶民の生活が豊かになり、全国的に交通が発達し

たことから、寺社参詣が流行しました。「西の伊勢参り」と並んで「東の奥参り」と言われるほど人氣があったそうです。中でも、丑年御縁年は参詣人がとても多く、延享2年(1745)には、3万8,000人も参詣人が月山を通ってきたという記録が残っています。

幸多き一年となりますように

丑(牛)は古くから、農作業や物の運搬などでも活躍し、人々の生活に欠かせない動物でした。大変な農業を地道に最後まで手伝う様子から、丑年は「発展の前触れ」を表す年になると言われています。昨年は、新型コロナウイルス感染症の影響で耐え忍ぶ日々が続きましたが、我慢の先に芽が出ることを信じて、今年も、新たな発展へとつなげる年にしていきたいものです。今年が皆さんにとって、たくさん良いことが積み重なる年でありますように。

